



# 少年警察活動を取り巻く環境の変化に対応

# 入門書としても最適!

## 目次

### 第1 少年事案の取扱いは大人と何が違うのか

- 少年事案の取扱いを甘く考えるな!
- 少年警察活動の基本
- 少年の定義あれこれ

### 第2 非行少年・要保護少年の早期発見

- 不良行為少年の補導
- 街頭補導
- 少年相談
- 家出少年の発見保護
- 福祉犯被害少年の発見保護
- 児童虐待の被害児童の発見保護
- いじめ問題への的確な対応
- 校内暴力事件の早期把握

### 第3 少年事件の捜査

- 少年事件の年齢区分
- 少年事件手続の特殊性
- 呼出し
- 取調べ
- 逮捕
- 留置
- 少年の指紋採取等

- 少年事件の送致
- 簡易送致
- 措置の選別と処遇意見
- 少年の勾留
- 非行なし事案をなくすために
- 長期未処理事件をなくすために

### 第4 触法事件の処理要領

- 触法少年の取扱い
- 触法少年の送致・通告の判断
- 触法事件の処理要領等

### 第5 ぐ犯事件の処理要領

- ぐ犯少年の保護制度
- ぐ犯少年の取扱い

### 第6 送致後の少年の処遇

- 家庭裁判所における処理
- 保護処分の実際

### 第7 少年の立ち直り支援と少年非行防止

- 非行少年を生まない社会づくり
- 継続補導による立ち直り支援
- 少年サポートセンター
- 集団的不良交友関係の解消に向けた対策

- 少年の社会参加活動
- 情報発信
- 薬物乱用防止教室・非行防止教室

### 第8 少年の福祉を害する犯罪の取締り

- 福祉犯の取締り
- 児童買春事犯の捜査
- 児童ポルノ事犯の捜査
- 児童福祉法違反事件の捜査
- 青少年保護育成条例(淫行の禁止)違反事件の捜査

### 第9 少年の保護対策

- 少年を取り巻く社会環境の問題
- SNS等に起因する子供の性被害等防止対策
- 児童虐待

### 参考資料

- 少年事件簡易送致書作成例
- 触法事件送致書類作成例
- 触法事件通告書類作成例
- ぐ犯事件送致書類作成例(家庭裁判所送致事件)

## 4訂版の発刊にあたって(抜粋)

少年を取り巻く社会情勢は、「選挙権年齢が満20年以上から満18年以上に引き下げられる」、「民法の定める成年年齢が20歳から18歳に引き下げられる」など、18歳及び19歳の少年が社会において責任ある主体として積極的な役割を果たすことを期待する流れとなっています。

一方で、刑事司法においては、18歳及び19歳の少年であっても成長途上にあり、可塑性を有する存在と考えられ、少年法の適用では18歳未満の者とも20歳以上の者とも異なる取扱いをすることが適当であるとされました。

そこで、令和4年4月1日から施行された改正少年法においては、18歳及び19歳の者を「特定少年」と呼称し、その立場に応じた取扱いに関する特例等が定められました。

本書が少年警察の入門書としても活用されていることを踏まえ、手に取った職員が少年警察活動の要点を捉え、適切な職務執行に繋げられるよう、今回の改訂についても当初の編集方針に沿った分かりやすい表記に努めております。

その他、ベテランの職員についても、本書を片手に少年警察関係の最新の法令や通達を参照することで振り返りの機会に活用いただくなど、本書が第一線の少年警察活動の一助となり、ひいては我が国の将来を担う少年の健全育成に寄与することができれば幸いです。

令和5年4月  
少年非行問題研究会一同

### 4訂版 わかりやすい少年警察活動

定価2,200円(本体2,000円+税10%) (コード8694)

申込

部

(送料は実費。税込購入価格3,000円以上はサービス)

貴社の個人情報に関する下記取扱いに同意し、上記のとおり申し込みます。 令和 年 月 日

(フリガナ) お取扱者(自署) (TEL - - )

〒 お届け先住所

団体名 部署名  公用  私有

個人情報の取扱いについて 東京法令出版株式会社 個人情報保護管理者 専務取締役  
 ★お客様の個人情報は、契約の履行及び関連製品の案内に利用します。  
 ★本人の同意がある場合又は法令に基づく場合を除き、第三者に提供しません。  
 ★利用目的の達成に必要な範囲内で取扱いの一部を委託することがあります。  
 ★本人からの個人情報の利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加又は削除・利用の停止・消去の求めに応じます。  
 ★個人情報に関するご照会・お問い合わせ等は、弊社窓口(TEL026-224-5441、privacy@tokyo-horei.co.jp)までご連絡ください。  
 ★お申込みには個人情報の提供が必要です。提供いただけない場合は、お申込みをお受けできないことがあります。

東京法令出版公式Twitterアカウント

@tokyo\_horei



この申込書は、このままFAXで下記宛にお送りください。

■申込先

東京法令出版 委託 受注センター

〒381-0022 長野市大豆島3111

FAX 0120-338-923

TEL 0120-338-272 (携帯電話からもお申込みできます。)

会社使用欄	団体コード			<input type="checkbox"/> 納品済	入 力 印 度
	得意先コード			<input type="checkbox"/> 請求済	
	在庫	ラベル	〒	<input type="checkbox"/> 領収済	チ キ シ ク

申  
込  
書